

ハクウンボクにおける果実に対する繁殖シュートおよび 非繁殖シュートからの光合成同化産物 (^{13}C) の分配

宮崎祐子・日浦 勉^{*1}・船田 良^{*2}

Plant Species Biology, 22, 53-57 (2007) [英文]

炭素資源の繁殖器官への分配様式について、炭素安定同位体 ^{13}C で標識された二酸化炭素を用いたトレース実験によって追跡した。実験の結果、繁殖シュート内の葉で同化された炭素はほとんど全て果実へ転流した。さらに、非繁殖シュート内の葉で同化された炭素の大部分が、隣接する繁殖シュートの果実へ転流することが明らかになった。このことから、繁殖シュートは繁殖器官に対する資源分配において独立して機能しているのではなく、非繁殖シュートから炭素資源が補われることが示された。

キーワード：資源分配、 ^{13}C ラベリング、当年の光合成同化産物、シュートの自律性、ハクウンボク

^{*1} 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター苫小牧研究林

^{*2} 東京農工大学大学院共生科学技術研究院